

慶應義塾大学学術情報リポジトリ  
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	「三田國文」総目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学国文学研究室
Publication year	1999
Jtitle	三田國文 No.30 (1999. 9) ,p.80- 86
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00296083-19990900-0080">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00296083-19990900-0080</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 三田國文 総目次

## 創刊号

西行の四国下向

——大師遺跡巡礼歌群について——

うつほ物語の絵解 小論

釈蓮禪と藤原周光の紀行唱和詩の成立時期について

『拾遺風躰和歌集』続群書類従活字本の成立経過

三条西実隆筆古今集聞書について

——古今伝授以前の実隆——

下北の能舞にみられる三番叟

〈資料紹介〉

河回別神クツノリ台詞（金毛圭・成柄蔵本）

『宗安小歌集』総索引

## 第二号

青きまで白し——永仁七年書写源氏物語抄序説——

能因の末裔

藤原雅經年譜

原本『兩度聞書』から板本『兩度聞書』へ

「羽衣」形成考

宝徳元年本『僻案抄』翻刻

## 第三号

憶良における「土」の意識

玉葉和歌集恋歌の表現

近代戯曲史上の尾崎紅葉

紀行文の時代（一）——田山花袋と柳田国男——

頭昭略年譜

〈資料紹介〉

「日本釋名」森立之書入れ本について

——附「言元梯」「和訓六帖」——

## 第四号

芸能神河勝——その侏儒的要素——

『保元物語』形成の側面

——多近久と仁和寺——

「延慶本」における天変地異と歴史的事件との

連関性——辻風と大地震をめぐって——

鏡花初期作品の執筆時期について

——「白鬼女物語」を中心に——

『風流線』の一考察

——巨山五太夫のモデルについて——

石川 透

岩崎 良子

山根 秋乃

河路 由佳

藤田 叙子

川上 新一郎

関 場 武

三村 昌義

須 藤 敬

久松 宏二

松村 友視

秋山 稔

社会史と日常

——網野善彦の近業をめぐるテキスト論・ノート——

岩松 研吉郎

〈資料紹介〉

実践女子大学図書館 奈良絵本『おちくほ』翻刻  
常磐松文庫蔵

石川 透

第五号

天皇霊の考察 その一

——折口名彙研究を主軸として——

津田 博幸

〈資料紹介〉

市古貞次氏蔵 奈良絵本〔おちくほ〕翻刻  
校本「能因歌枕」

石川 透  
川村 晃生 編  
能因歌枕研究会

第六号

天皇霊の考察 その二

——記紀・続紀をめぐる——

津田 博幸

『発心集』にみる聖の二類型

——蓮花城と心戒——

山田 昭全

昔話の叙述の展開とその構造

——異類女房譚を例として——

川添 裕希

『海やまのあひだ』論

——「さびしさ」「かそけさ」「ひそけさ」の生成について——

持田 叙子

〈資料紹介〉

『能因歌枕』要語略索引

川村 晃生 編  
能因歌枕研究会

〈研究ノート〉

『新 和歌集』成立時期小考

「博物筌」その一

中川 博夫  
関場 武

第七号

「出雲建が佩ける大刀」小論

「山家集」錯簡説をめぐる

言葉の槍——ヤミ族の言語観——

『中納言兼輔集』私注(二)

〈研究ノート〉

母と子の間——『義経記』ノート・1

「博物筌」その二

岩松 研吉郎  
関場 武

第八号

折口信夫におけるライフ・インデックスの考察 その一

昔話に見られる想像力

——客人歎待伝説から隣の爺型の昔話へ——

「八十島かけて」考

廣津和郎と「洪水以後」

天皇系譜と古事記の構造

——潜在する叙事詩——

星野 直彦  
川添 裕希  
川村 晃生  
坂本 育雄  
田島 けい子

〈資料紹介〉

天理大学附属図書館蔵『落窪物語抄』解題・翻刻  
漱石文庫のメレディス  
——その基礎事項に関する覚書——

石川 透  
飛ヶ谷美穂子

### 第九号

万葉羈旅歌論  
雅平本業平集の編纂態度  
——その詞書の生成過程と典拠資料について——

梶 裕史

田口 尚之

新和歌集撰者考——西円法師をめぐって——

小林 一彦

『中納言兼輔集』私注(三)

田中 直

〈資料紹介〉

天理大学附属図書館蔵『ふくろうのさうし』  
解題・翻刻

石川 透

### 第十号

日子坐王と倭建命

——古事記の原系譜を求めて——

田島 けい子

清輔本古今集を披見した人々

——江戸後期伝来覚書——

川上 新一郎

『ふくろうのさうし』の成立

石川 透

八幡の縁起類から見た『宇佐八まんのゆらい』

小野 尚志

〈研究ノート〉

『玉葉集』における「心の底」

山根 秋乃

〈資料紹介〉

九州大学附属図書館蔵『落ふし見酒』解題・翻刻

石川 俊一郎

### 第十一号

異本『発心集』巻一考

祇注の六義論その他(上)

——詩篇解釈法の受容について——

山部 和喜

石神 秀晃

『口ぶえ』試論

持田 叙子

『中納言兼輔集』私注(四)

田中 直

〈資料紹介〉

天理大学附属図書館蔵『よひの雨』『立聞』翻刻

石川 透

### 第十二号

まひはせむ——古代の路小考——

『本朝統文粹』と『本朝無題詩』

人麿影供年譜稿——鎌倉時代篇——

運定め話の系譜——因縁話の成立——

斉藤 充博

佐藤 道生

佐々木 孝浩

川添 裕希

〈資料紹介〉

九州大学附属図書館蔵『犬鷹合戦物語』解題・翻刻

石川 透

### 第十三号

ふたりの黒媛

——「記」「紀」成立史への一視点——

『師大伴卿歌五首』の趣向と作意

『小夜衣』の親子

『平家物語』と笛

——巻第九「敦盛最期」の形成をめぐって——

〈資料紹介〉

国立公文書館『鳥歌合』解題・翻刻  
内閣文庫蔵

田島 けい子

胡 志 昂

中島 正二

佐谷 眞木人

石川 透

〈資料紹介〉

『平家継図并平家一部歌』解題・翻刻

宮内庁書陵部蔵「金玉双義」解題・翻刻

石川 透  
石神 秀晃

第十六号

九条隆博伝の考察(二)

——永仁勅撰撰者の生涯——

『勅撰名所和歌要抄』並びに

『勅撰名所和歌要抄抽書』の諸本について

佐々木 孝浩  
中島 正二

第十四号

天徳四年内裏歌合と初期百首の成立

九条隆博伝の考察(一)

——永仁勅撰撰者の生涯——

「薔薇」にみる鷗外の翻訳意図

救拔される女たちの物語

——泉鏡花「女仙前記」「きぬく川」から「星の歌舞伎」へ——

〈資料紹介〉

国立公文書館『鳥虫あはせ』解題・翻刻  
内閣文庫蔵

漱石文庫のメレディス(二)

金子 英世

佐々木 孝浩

小沢 次郎

小柳 滋子

石川 透

飛ヶ谷美穂子

第十七号

五節舞の由来——琴歌譜歌謡考——

『太平記』卷三十九・四十成立試論

明治歳時記概観

〈資料紹介〉

慶應義塾図書館蔵横型本『天狗の内裏』

解題・翻刻

宮内庁書陵部蔵「金玉双義」解題・翻刻

石川 透  
石神 秀晃

第十五号

『太平記』観応擾乱記事の側面

——「雲景未来記事」を中心に——

上田敏にみる「海潮音」の語意の変容

小秋元 段

小沢 次郎

## 第十八号

皇統譜はいかに創られたか

——天武の構想・安萬侶の試み——

祇注の六義論その他(中)

——古今灌頂・言語的象徴表現・体用論理——

御伽草子『小敦盛』の形成をめぐる

『清水物語』諸本の性格

『明解国語辞典』論——「序」の考察——

田島 けい子

石神 秀晃

佐谷 眞木人

柳沢 昌紀

武藤 康史

『俊忠集』のある一首をめぐる

〈資料紹介〉

『伊勢太神宮御縁起』解題・翻刻

## 第二十一号

況齋と『発心集』

二条良基の除目説(上)

——光明院・洞院公賢の批評の検討を中心に——

〈資料紹介〉

福井市立図書館蔵『伊勢源氏十二番女合』翻刻

『安芸厳島縁起』解題・翻刻

中島 正二

石川 透

山部 和喜

小川 剛生

中島 正二

石川 透

## 第十九号

『源順百首』の特質と初期百首の展開

毛利家本『太平記』の本文とその世界(上)

『祇園物語』の伝本

〈資料紹介〉

『いつく島御縁起(上)』解題・翻刻

漱石とラファエル前派 研究文献目録

金子 英世

小秋元 段

柳沢 昌紀

石川 透

飛ヶ谷美穂子

## 第二十二号

『歌儂所』の時代——大歌所前史の研究——

『太平記』第二部の範囲と構成

二条良基と「揚名介」

——除目の秘事、および『源氏物語』の難義として——

〈資料紹介〉

『すゑひろ物語』解題・翻刻

中島 正二

石川 透

山部 和喜

小川 剛生

中島 正二

石川 透

阿久沢 武史

小秋元 段

小川 剛生

石川 透

## 第二十号

『永久百首』の異伝歌

毛利家本『太平記』の本文とその世界(下)

本邦中世に於ける『詩』学の動向

〈研究ノート〉

伊倉 史人

小秋元 段

住吉 朋彦

第二十三号

二条良基の除目説(下)

—— 撰聞家説の伝授をめぐって ——

泉鏡花の「箱根もの」

—— 旧街道と新道の物語「紅島」 ——

〈資料紹介〉

慶應義塾図書館蔵『十二類歌合之草子』  
解題・翻刻

小川 剛生

小柳 滋子

石川 透

馬琴所持の俳書について

付・『東岡舎蔵書目録』翻刻

〈資料紹介〉

「はちかつき・上」解題・翻刻

Bertha M. Clay 作 *Between Two Sins* 翻訳

(上) —— 尾崎紅葉作「不言不語」の原作として ——

神田 正行

石川 透

堀 啓子

第二十六号

大路の柳・堤の柳

『泊泊舎集』に於ける古典撰取の一側面

清原家と『御成敗式目』

〈資料紹介〉

慶應義塾図書館蔵「人あなさうし」

解題・翻刻

『羅文居士病中一件留』解題・翻刻、下

Bertha M. Clay 作 *Between Two Sins* 翻訳

(下) —— 尾崎紅葉作「不言不語」の原作として ——

川村 晃生

山本 令子

安野 博之

石川 透

神田 正行

堀 啓子

第二十四号

藤原師輔五十賀屏風に関する一考察

『俊頼髓脳』の題詠論について

〈研究ノート〉

『統群書一覽』所載の『勅撰名所和歌要抄』  
記事

〈資料紹介〉

『羅文居士病中一件留』解題・翻刻、上

『笠間長者鶴亀物語』解題・翻刻

山本 令子

伊倉 史人

中島 正二

神田 正行

石川 透

第二十七号

恋ふこと・思ふこと

—— 『万葉集』におけるその連関 ——

『永久百首』とその背景

松田 浩

伊倉 史人

第二十五号

即位灌頂と撰聞家

—— 二条家の「天子御灌頂」の歴史 ——

小川 剛生

永の乱関係軍記について

——「忠水記」から「塚記」へ——

「うけらが花」に於ける恋題拡充の方法

〈資料紹介〉

東洋大学哲学堂文庫蔵『孟蘭盆経私記疏』  
解題・翻刻——血盆経信仰の一資料として——

「唐糸草子」解題・翻刻

安野 博之

山本 令子

飯島 奈海

石川 透

第二十九号

「鬼の志許草」と「鬼の腰草」

——俊頼と「本」序説——

「古今蜜勘注」の諸本とその注釈態度に関する一考察

御伽草子から古浄瑠璃へ

——「こあつもり」の展開とその背景——

〈資料紹介〉

『四十二の物あらそひ』二本解題・翻刻

伊倉 史人

山本 令子

佐谷 眞木人

石川 透

第二十八号

曾禰好忠『毎月集』の特質について(二)

——漁業関係の歌を中心に——

「俊頼髓脳」の題詠論の両義性

死ぬことの〈意味〉

——小林秀雄「実朝」を読む——

麻生家本『山下水』の書誌的報告

〈資料紹介〉

慶應義塾図書館蔵「頼朝公橋供養」

解題・翻刻

校本『定家卿自歌合』

——二松学舎大学附属図書館竹清文庫蔵「廿四番哥合」

翻刻付 七本校異——

第三十号

鹿の古代伝承と水神と

——日本武尊の鹿狩りをめぐって——

古代文芸と鹿・猪の意識について

——考古学的視点を織りまぜて——

「朝比奈宮の縁起」の成立

馬琴書翰年次考

〈資料紹介〉

仙台市民図書館蔵『沙石集』抜書本 翻刻・上

慶應義塾図書館蔵『きわう』解題・翻刻

松田 浩

石神 裕之

徳竹 由明

神田 正行

上野 陽子

石川 透



◆定期購読・バックナンバー請求などの御希望がある方は、お葉書・お電話にて左記へお申し込み下さい。

なお、頒価は七五〇円、定期購読は年間二冊で一五〇〇円（ともに送料込み）となります。

〒一〇八一八三四五

東京都港区三田二の十五の四十五

慶應義塾大学国文学研究室

三田國文の会、総務宛

電話（慶應大学大代表） ○三―三四五三―四五一一

（直通ダイヤルイン） ○三―三四五三―四五二一

（内線 三〇九四）